

平成 29 年度 施策評価表

施策	1801	道路網の整備	施策推進担当部	都市整備部
施策の方針	交通の利便性と安全性を確保するため、国道34号の整備促進、幹線道路や生活道路の整備を計画的に進めるとともに、「木場スマートインターチェンジ（仮称）」の整備を行う。			

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H28年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① 都市計画道路の改良率	%	70.8	71.0 71.0	71.0	71.0	71.0	72.0	100.0%	98.6%
② 木場スマートインターチェンジ（仮称）の整備進捗率	%	28.0	90.0 65.0	100.0	100.0	100.0	100.0	72.2%	65.0%
③ 市道の改良率	%	66.8	67.6 67.4	67.9	68.3	68.6	69.0	99.7%	97.7%
④									
⑤									

施策達成状況の説明

- ①都市計画道路の改良率
率については目標値と同じだが、整備を進めるも整備済の路線は無し。
- ②木場スマートインターチェンジ（仮称）の整備進捗率
用地買収の合意形成が得られず、事業の進捗が遅れた。
- ③市道の改良率
経年劣化による維持管理費の増加に伴い、改良に必要な経費が減少傾向にあり、目標値を僅かに下回った。

施策経費

(単位:千円)		H28年度 決算	H29年度 予算	H30年度 見込	特記事項
内訳	事業費	826,297	1,162,579	785,489	
	国庫支出金	207,725	409,693	186,676	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	312,200	492,901	310,920	
	その他	10,908	11,368	40,764	
	一般財源	295,464	248,617	247,129	
	人件費	98,509	89,668	-	
フルコスト	924,806	1,252,247	-		

施策の概要

180101	国道34号の整備促進	国道34号大村-諫早間の4車線化については、慢性的な渋滞を解消するため、早期事業化を促進します。 また、市内中心部の拡幅についても、未整備区間の早期完成を促進します。
180102	幹線道路の整備	九州新幹線西九州ルートの開業等による交通需要の変化などを踏まえ、「池田沖田線」、「大村駅前原口線」など、都市計画道路の整備を進めます。
180103	木場スマートインターチェンジ（仮称）の整備	高速道路へのアクセス向上や幹線道路などの交通円滑化を図るため、木場スマートインターチェンジ（仮称）の整備を行います。あわせて、木場スマートインターチェンジ（仮称）から都市計画道路「久原池田線」までの市道整備を行います。
180104	生活道路の整備	市民生活における移動の利便性と安全性を確保するため、市道の計画的な整備とその他生活道路の維持管理等の促進に努めます。 また、長寿命化計画に基づき、道路施設の適切な維持管理に努めます。

【CHECK (評価)】

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>①都市計画道路の改良率 改良につきましては、多額の予算及び用地が必要となるが、事業費の内示率減及び用地・補償提供者との交渉に時間を要している状況である。</p> <p>②木場スマートインターチェンジ（仮称）の整備進捗率 スマートインターチェンジの工事については、NEXCO及び長崎県と契約締結を行い平成29年度末開通に向けて工事を進めている。アクセス道路においても用地補償完了箇所の工事発注を行い、本年度末の開通に支障が無いように進めている。用地・補償未契約箇所については、今後も引き続き交渉を行ってまいります。開通時に移転が出来ない箇所については、暫定的に現状道路に擦り付け開通式を迎えたい。</p> <p>③市道の改良率 市道の経年劣化による維持管理費の増加により、改良に必要な予算確保が難しい状況である。改良については選択と集中を行い、改良を進めていきたい。</p>
-------------------------	---

【ACTION (改善・改革)】

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>①都市計画道路の改良率 予算内示率減により進捗が図られない状況であるが、関係各課と共に、用地・補償提供者と交渉を重ね、代替地等提示など提供者の意向に沿うような協議を実施したい。</p> <p>②木場スマートインターチェンジ（仮称）の整備進捗率 工事発注については、全区間の発注を終えた。受注業者と綿密な協議・調整を行い工程が遅れないよう施工させたい。又、開通式についても、NEXCO及び長崎県と協議し計画通りに実施したい。</p> <p>③市道の改良率 維持管理費の増加により、改良の予算確保が難しい。優先順位の再検討などを行いながら、改良率向上につなげたい。</p>
---	---

平成30年度新規事業

	事業名（仮称）	担当課	H30年度見込	
			事業費	対象・事業概要など
1				
2				
3				
4				
5				
			0	

【評価調整委員会意見】

1	施策推進担当部意見のとおり	
<<特記事項>>		

【最終評価（都市経営戦略会議）】

1	評価調整委員会意見のとおり	
<<特記事項>>		